

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。			
				取付キット類			注意事項				
				他社部品手配	型番	主な付属品			希望小売価格(税込)		
R4/12~現在 (タントカスタム、タントファンク罗斯を含む)	LA650S系 LA660S系	パノラマモニター対応カメラ付車 注2,3	8型		KLS-F805D [Ⓡ]	注9	22,000円	注9	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注22,23,24) ● KJ-D511BC [Ⓣ] 6,050円		
					KJ-D90D [Ⓣ]	注11	10,450円	注12,13		純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注22,23,24) ● KK-D302BC [Ⓡ] 3,300円	
				W2D	KJ-D209DK [Ⓣ]	注14	8,800円	注15			純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注22,23,25) ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円
					KJ-D90D [Ⓣ]	注11	10,450円	注12,13		純正バックカメラ接続アダプター(注22,25) ● KK-D301BA [Ⓡ] 7,700円	
		ワイド2D窓口付車 注1	純正ナビ装着用アップグレードバック付車 注4		2D	KJ-D89D [Ⓣ]	注16	7,150円	注17	ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注26) ● KK-D101GA [Ⓡ] 27,500円	
						KJ-D90D [Ⓣ]	注11	10,450円	注12,13	フリップダウンモニター取付キット(注27) ● KK-D103FDL [Ⓡ] 19,800円	
						KJ-D89D [Ⓣ]	注16	7,150円	注17		
		標準のオーディオレス仕様車 注5,6			8型	必要注18	KLS-F805D [Ⓡ]	注9	22,000円	注9	フリップダウンモニター取付キット(注27) ● KK-D103FDL [Ⓡ] 19,800円
					W2D	必要注18	KJ-D209DK [Ⓣ]	注14	8,800円	注19	
					2D	必要注18	KJ-D89D [Ⓣ]	注16	7,150円	注20,21	
		M.OPのディスプレイオーディオ付車 注7		×				取付不可			
		D.OPの10インチナビ付車 注8		×				取付不可			

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケットなし)です。
- (注2) パノラマモニター対応カメラ、ステアリングスイッチ等が装備されており、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注3) スマートパノラマパーキングバック付車(ディーラーオプションのナビへの交換時を含む)の場合は、スマートパノラマパーキングアシスト(駐車支援)機能が使用できなくなります(なお、パノラマモニター対応カメラ付車の場合と同様の組み合わせで、取付け自体は可能です)。
- (注4) バックカメラ、ステアリングスイッチ等が装備されており、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注5) 標準のオーディオレス仕様車(ディーラーオプションのナビ/オーディオが未装着)で、純正ナビ装着用アップグレードバックなし車の場合。なお、R6/10(一部改良)以降車は、全車標準で純正ナビ装着用アップグレードバック付です。
- (注6) R4/12まで設定されていたディーラーオプションの「車両両側交換ケーブルB」が入手できる場合は、R4/10~R4/12車の情報を参照してください。
- (注7) メーカーオプションの9インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車の場合で、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。
- (注8) ディーラーオプションの10インチスタイリッシュメモリーナビ付車の場合で、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注9) KLS-F805D[Ⓡ]は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、車速信号変換コネクタ(24P→20P/5P)、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。KLS-F805D[Ⓡ]、KJ-D209DK[Ⓣ]、KJ-D89D[Ⓣ]のいずれかを使用しての場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST[Ⓡ](希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC[Ⓣ](希望小売価格2,200円、税込)を使用しての接続が可能です。なお、KJ-D511BC[Ⓣ]やKK-D302BC[Ⓡ]、RD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D301BA[Ⓡ]、KK-D101GA[Ⓡ]を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) KJ-D90D[Ⓣ]はバックカメラ接続端子が8Pコネクタのナビゲーション(AVIC-CW912IV/CZ912IV/RW721/RZ721等)を取付ける際に使用します。KJ-D90D[Ⓣ]にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、オプション用コネクタ(24P→バックカメラ用8P/ステアリングリモコン用ミニプラグ/車速信号他の取出し線)、ネジ類等が同梱されています。
- (注12) 取付キットに同梱されているオプション用コネクタの使用により、純正バックカメラの映像信号入力と純正ステアリングリモコンの利用が可能となります。但し、2023年モデルの楽ナビを純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマ対応除く)に取付けする場合は、オプション用コネクタの車両側に接続するコネクタ(24P)から出ている黒色線を車両GNDに接続する配線加工が必要になります。また、パノラマモニター対応カメラ付車に取付けた場合は、本体の「カメラビュー表示」機能を使用することにより、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラマモニター映像出力と本体側のカメラビュー表示切換えとで映像表示が可能となります。そのため、KJ-D90D[Ⓣ]使用時には、別売のRD-D202BC/D201BC、KK-D302BC[Ⓡ]、KK-D301BA[Ⓡ]、KJ-Y101SC[Ⓣ]の購入は不要です。
- (注13) パノラマモニター対応カメラ付車の場合、「車両スイッチ簡易連動」がある2023年モデルの楽ナビでは、KJ-D90D[Ⓣ]に代えて、KJ-D89D[Ⓣ](希望小売価格7,150円、税込)とKJ-D511BC[Ⓣ](希望小売価格6,050円、税込)の使用をお奨めします。KJ-D511BC[Ⓣ]の8Pコネクタの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能になります。
- (注14) KJ-D209DK[Ⓣ]にはブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P、24P→20P変換)、ネジ類等が同梱されています。
- (注15) 電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912IV/RW721等)の場合、取付キット KJ-D89D[Ⓣ](希望小売価格7,150円、税込)の使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。


※(注16)以降の注記文章は次ページにあります。

- (注16) KJ-D89D^①にはブラケット、パネル (L、R)、配線コネクタ (10P/6P)、オプション用コネクタ (24P→20Pおよび車速信号他の取出し線)、ネジ類等が同梱されています。
- (注17) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル (L、R) は使用しません。
- (注18) ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルH」(R6/10設定終了)の手配が必要です (手配できない場合には取付不可となります)。但し、車両信号等を使用しない場合は不要です。
- (注19) 注18の「車両信号変換ケーブルH」に加えて、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入と、ダイレクト接続用取付キット KJ-D101DK^① (希望小売価格6,600円、税込) を使用して取付けることも可能です。
- (注20) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入と、取付キット KK-Y40D II^② (希望小売価格2,750円、税込) のみで取付けできます。
- (注21) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入と、配線キット KY-10P^③ (希望小売価格1,650円、税込) を使用して取付けることも可能です。
- (注22) パノラマモニター対応カメラ付車、または純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に、別売オプションが利用できますので注23、注24、注25にてご確認ください (KJ-D90D^④使用時には注12をご確認ください)。注23、注24、注25のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注10の KJ-Y101SC^⑤は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。なお、これらのオプションとKK-Y201ST^⑥との同時使用はできません。
- (注23) パノラマモニター対応カメラ付車に使用できます。パノラマモニターの映像信号をKK-D302BC^⑦ではRCA端子で、KJ-D511BC^⑧、RD-D202BCでは8Pコネクタ (AVIC-RL721-DC等に接続できる端子形状および配線仕様) で、RD-D201BCでは8Pコネクタ (AVIC-CL912IV/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様) で、RD-D101BCでは5Pコネクタ (2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状) で出力することが可能となります。なお、[カメラビュー表示] 対応モデルであれば、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラマモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで表示が可能となります (非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します)。
- (注24) [車両スイッチ簡易連動] がある2023年モデルの楽ナビでは、KJ-D511BC^⑧の使用をお奨めします。8Pコネクタの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能となります。なお、KK-D302BC^⑦を使用する場合は、ナビ同梱のカメラ端子変換コネクタ (8P) の茶色線を延長加工したうえで配線が必要となります。
- (注25) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BA^⑨ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ (AVIC-RL721-DC等に接続できる端子形状および配線仕様) で、RD-D201BCでは8Pコネクタ (AVIC-CL912IV/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様) で、RD-D101BCでは5Pコネクタ (2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状) で出力することが可能となります。
- (注26) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に使用できません (バックカメラ接続端子が8Pコネクタのナビゲーション・AVIC-CW912IV/CZ912IV/RW721/RZ721等を取付ける場合でも、KJ-D209DK^⑩またはKJ-D89D^①を使用します)。純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。
- (注27) KK-D103FDM^⑪は生産が終了しました。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

[PRS/カスタムフィットスピーカーの記号]

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

[ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号]

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	⊕	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

[サテライトスピーカーの記号]

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。